

センターに向かって進め その8

「あとひとつ」FUNKY MONKEY BABYS である。

いつもどうしても素直になれずに  
自信なんてまるで持てずに  
校舎の裏側 人目を気にして歩いていた  
誰かとぶつかりあうことを  
心のどこかで遠ざけた  
それは本当の自分を  
見せるのが怖いだけだったんだと

教えてくれたのは 君と過ごした今日までの日々  
そう初めて口に出来た  
泣きたいくらいの本当の夢を

あとひとつの坂道を ひとつだけの夜を  
越えられたなら 笑える日がくるって  
今日も信じてるから 君もあきらめないでいて  
何度でも この両手を  
あの空へ のばして あの空へ

あつくなっても無駄なんて言葉  
聞き飽きたよ もしもそうだとした  
抑えきれないこの気持ちを 希望と呼ぶなら  
いったい 誰が止められると言うのだろう

## 「見せましよう磐城高校の底力を」

万全の準備はできているな。  
心からまっすぐに向かう姿勢はとれているな。  
本物の力を今こそ発揮するときだとわかっているな。

さらば行け。そして勝てよ。  
君たちには、磐城高校がついている。